

1年間の諸行事

- 4月
 - ・入学式・対面式
 - ・宿泊型インターンシップ
 - ・春の農産物即売会
- 5月
 - ・高校総体
 - ・生徒・農ク総会
 - ・意見発表大会
- 6月
 - ・関東大会
 - ・農ク級位検定
 - ・プロジェクト発表大会
- 7月
 - ・球技大会
 - ・農ク県大会
- 8月
 - ・インターハイ
 - ・一日体験学習
 - ・農ク関東大会
- 9月
 - ・就職・進学面談指導
 - ・就職試験
- 10月
 - ・体育祭・文化祭
 - ・農ク全国大会
- 11月
 - ・産業教育フェア
 - ・マラソン大会
- 12月
 - ・農産物即売会
- 1月
 - ・修学旅行
 - ・農ク年次大会
- 2月
 - ・予餞会
 - ・国際交流フォーラム
- 3月
 - ・卒業式



入学式後の担任紹介



野球部壮行会



文化祭での展示



農産物即売会

校訓

愛校 礼儀 責任

本校の歩み

明治45年、群馬県立館林農業学校として設置され、大正12年から現在の大泉町に移転しました。

入学されるみなさんが3年生となる平成24年には100周年を迎える伝統校です。

特色ある取り組み

- 発表(言語活動)を重視します
- ・課題研究は農業系3学科の卒業論文
- ・総合的な学習の時間の発表
- ・全校生徒による意見発表大会
- ・プロジェクト発表
- 花いっぱい運動
- ・全校生徒による校内花壇づくり
- ・生物生産科による校外施設の飾花
- 特別支援学校との交流
- 社会人講師による授業
- 農業クラブ(FFJ)に所属
- ・農業関連学科を学ぶ全国組織に所属し、日頃の学習の成果を競う各種大会に出場します。

学校案内 2009

Outline of Oizumi High School



群馬県立大泉高等学校

100年目の歴史を一緒に刻もう!!

普通科

基礎学力の充実と夢の実現を目指す

生物生産科

食料と環境を科学するスペシャリストを育てる

バイオテクノロジー科

生命の神秘にせまるバイオの世界を切り拓く

食品科学科

生命の源・食を科学する

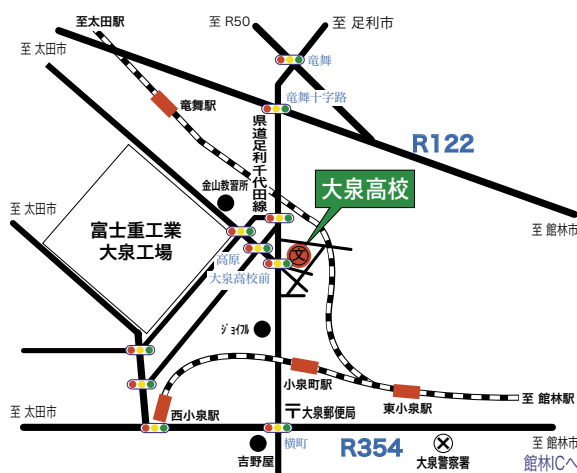
ホームページ

<http://www.oizumi-hs.gsn.ed.jp>

電子メールアドレス

master@oizumi-hs.gsn.ed.jp

案内図



アクセスガイド

- 東武小泉線小泉町駅より徒歩15分
- 東北自動車道館林ICより車で40分

募集定員

- 普通科 80名(男・女)
- 生物生産科 40名(男・女)
- バイオテクノロジー科 40名(男・女)
- 食品科学科 40名(男・女)

群馬県立大泉高等学校

〒370-0511

群馬県邑楽郡大泉町北小泉2-16-1

電話 0276-62-3564

FAX 0276-62-7318

電子メール master@oizumi-hs.gsn.ed.jp

ホームページ <http://www.oizumi-hs.gsn.ed.jp>

最新情報はホームページから入手できます。

普通科(男女80名)

中学校で学んだ普通教科の学習内容を中心に、広い教養と豊かな情操および創造的な思考力を身につけるとともに、大学などの上級学校進学に対応できる学力を養成することを目指します。

教科・科目の学習については、少人数指導、習熟度指導、ティームティーチング等の授業形態によって、生徒一人ひとりに応じたきめ細かい指導を実践しています。さらに、課外授業や補習授業等を設定して、大学入試対策や苦手教科克服をサポートします。

キャリア教育については、部活動やインターンシップ(長期就労体験学習)、ボランティア活動の参加などを推進し、忍耐力や集中力、コミュニケーション能力等を培っています。また、総合的な学習の時間を通して、自己発見の機会と進路学習を充実させています。

普通科は、みなさんの夢の実現に向けてサポートします。



心に響く双方向の授業



PCを使った授業

進路状況

<傾向 進学 60% 就職 35% その他 5% >

<過去4年間の主な進路先>

進学

四年制大学：群馬大、帯広畜産大学、筑波大、新潟大、鳥取大、東京農業大、日大、桐生大、東洋大、東京福祉大、日本薬科大、関東学園大学、上武大学、前橋国際大 他

短期大学：東京農業大学短大、群馬社会福祉短大、関東短大、桐生短大、桐朋学園短大、高崎商科短大、女子栄養短期大、國學院栃木短大、佐野短大、足利短大 他

専門学校：農林大、太田産技専、館林高等看護、東群馬看護、大泉保育福祉、埼玉調理、太田情報商科、東日本ふくし・栄養士、早稲田美容、足利デザインビューティ 他

就職

公務員：群馬県職員、群馬県警察官、埼玉県警察官、航空自衛隊曹候補士

民間企業：フコク、富士重工、東毛酪農協同組合、日清紡績、アクリフーズ、坂本工業、三洋東京マニュファクチャリング、池田硝子工業、やまう、東洋水産、しげる工業、他

自営：農業 他

部活動・農業クラブ

<運動部>

レスリング部、弓道部、バスケットボール部、野球部、陸上部、テニス部、卓球部、山岳部、バドミントン部、バレーボール部

<文化部>

演劇部、吹奏楽部、手芸部、文芸部、JRC、漫画研究部

<同好会>

パソコン、茶道、美術

<農業クラブ研究部>

園芸デザイン、造園デザイン、植物バイオ、食品バイオ、食品製造A、食品製造B、食品化学、食品微生物



生物生産科(男女40名)

生物と自然環境を最大限に活用し、生きる喜びや生命の尊さを学び、技術革新に対応できるスペシャリストとして必要な能力と態度を育てます。

2年次からは以下のコースに分かれて学習します。

◆園芸デザインコース

野菜や草花の栽培に関する知識・技術を中心に学習し、食料生産やその利用について系統的に学び、心豊かな人材を育てます。

◆造園デザインコース

造園やガーデニングに関する知識・技術を学習し、環境緑化や保全について学び、地球に優しい環境をデザインできる人材を育てます。



花いっぱい運動(緑道公園)



作庭実習

バイオテクノロジー科(男女40名)

電子顕微鏡、各種培養機器や分析装置、コンピュータ等を使って、農業やバイオテクノロジー、環境保全、情報処理について学び、食料や環境問題に対応できる人材を育てます。

2年次からは以下のコースに分かれて学習します。

◆植物バイオコース

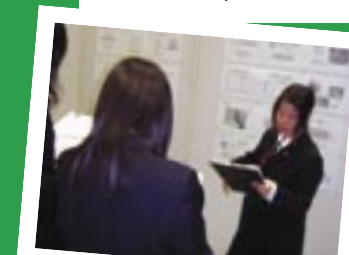
植物の生理生態や植物に関するバイオテクノロジーの知識と技術を学びます。

◆食品バイオコース

食品に利用される微生物やキノコに関するバイオテクノロジーの知識と技術を学びます。



茎頂培養(ヤマトイモ)



パネル発表(課題研究発表会)

食品科学科(男女40名)

食品関連産業で活躍できるスペシャリストの育成を目標としています。

食品製造実習を通し、食品の加工技術を学びます。また、色々な実験をすることにより、食品の成分や食品製造に使われる微生物を調べ、科学的な知識を身につけます。



パン製造実習



食品会社見学



食品微生物実験



食品成分検査



酸乳飲料の製造実習